

京都産業大学 神山天文台 第3回天文学講座

ガリレオの冒険

宇宙をめぐる**科学**と人をめぐる**学問**

1609年夏、ヴェネツィアで聞いたニュースにもとづき、自ら製作した望遠鏡を人類史上はじめて天空に向けたガリレオ。それまでの常識をひっくりかえす星々の姿に世界は驚きました。しかし、ガリレオが愛した文学作品には山や谷がある月の世界がすでに描かれていたのです。天文学者として有名なガリレオを、当時の文学・美術・宗教・言語との関係からながめてみれば、興味深い天才科学者の姿が浮かびあがってきます。

2019 **12/21** 土

14:30 - 16:00

京都産業大学 神山天文台
地下1階 神山天文台ホール

夜間は天体観望会を開催します(18:00 ~ 20:00)。
悪天候時は宇宙の3D映像上映会を開催します。

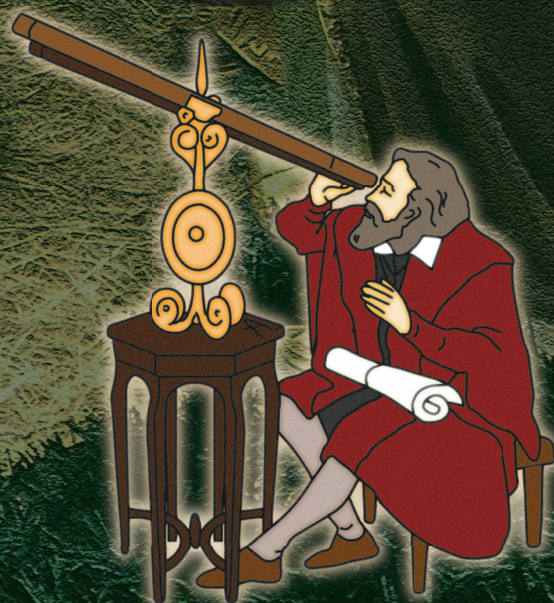
講師



こばやし みつる
小林 満

京都産業大学 外国語学部長・教授

島根県出身。1961年生まれ。京都大学大学院修了。同大学助手を経て、現在京都産業大学教授・外国語学部長。また、実用イタリア語検定協会会長も務めている。専門はイタリア語学・イタリア文学。特にガリレオ・ガリレイの言語表現・言語戦略やイタリア文学における宇宙のイメージを研究してきた。



右上：ガリレオによる月のスケッチ（『星界の報告』岩波書店）

予約不要

入場無料

中学生以上対象

主催 京都産業大学 神山天文台
後援 京都市教育委員会
その他 講座終了後には「アストロノミー・カフェ」（16:00 ~ 17:00）を開催します。
お茶を飲みながら講師と気軽に会話を交えて頂けますので、どうぞご参加ください。
問合せ 京都産業大学 神山天文台 ☎075-705-3001 🌐<https://www.kyoto-su.ac.jp/observatory/>



むすんで、うみだす。

京都産業大学
KYOTO SANGYO UNIVERSITY